

県内景況情報

7月期

製造業

〈食料品〉

〔乳製造業〕

最近の重油・ガスの値上がりや石化製品を使用する包装材の高騰は収支を圧迫している。さらに、電気代値上げも経営に与える影響は大きいものがある。

〔パン製造業〕

売上は横ばい。夏は例年売り上げは落ち込むが残暑が続けばさらに減少する。

〔菓子製造業〕

原材料の高騰で収益悪化、厳しい現状である。

〈繊維〉

〔繊維工業〕

売上が伸びない中、原材料の高騰による経営の圧迫。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

消費増税の反動は思っていたほどではなかったが、ここに来て、台風や長雨の影響か、荷動きは低調。例年より小中学校改修工事(夏休み)も少ない。プレカット工事は8月から少し増えそうだが、本年度は厳しい経営となりそうである。

〔仏壇・仏具製造業〕

組合員店舗はお盆を前に小物販売、修理などの依頼は多いようだ。

〈一般機器〉

〔一般機械器具製造業〕

同業との競合が厳しい。人材不足。先行きに対する不安がある。

〔産業機械器具製造業〕

7月度売上は6月度に比べ減少。(但し、前年同月比は+数%を4月以降継続している)・産業用ロボット関連は、依然国内外共好調に推移している。好調の継続と、更なる増産を期待している。

〈電気機器〉

〔電気機械器具製造業〕

原材料の値上げやガソリン代の値上げ、高速道路の割引が縮小したことにより、原価、経費が上がってきており、収益が悪くなってきている。これでさらに電気代があがるし…。

非製造業

〈卸売業〉

〔紙製品卸売業〕

国内製紙メーカーは前月並みに推移している。古紙発生は減少傾向にあるが、輸出市場が好転し、仕入競争(高値による取り引き)が厳しくなる様相。

〔各種製品卸売業〕

天候不順により、野菜の値上がりや魚の品不足などの影響もあり、売上減少、夏祭り(地域イベント)は一体になって盛況だった。

〈小売業〉

〔生花小売業〕

年間を通して、一・二位を競う売り上げの悪い月である。その中でも観葉植物等の売り上げは良好かと思う。季節が暑くなると、生花の需要は落ちる。

〈商店街〉

〔北九州市〕

実力主義、商店格差が著しく、全体的に少し元気を取り戻しつつあり、新規店が頑張り、刺激を与えている。商店街ベンチャーの若手経営者歓迎。

〈サービス業〉

〔貸おしぼり業〕

ほんの少しずつ売り上げは上昇しているが、業界の景況が好転しているとは、まだ言えない。

〔倉庫管理業〕

組合員(企業)間に温度差はあるが、増税の影響で荷の動きが少ない組合員もある。

〈建設業〉

〔総合工事〕

技能実習制度に興味を持つ企業が多数。

〔総合工事〕

専門職、職人(特に、型枠大工、鉄筋工)の不足。労務費が高騰している。

〈運輸業〉

〔道路貨物運送業〕

7月度は各組合員平均で前年比若干の売上増加となったものの、収益面では燃料高騰が影響し予算・前年比マイナスが続いている。

福岡県の業種別D・I値の変化

(福岡県中小企業団体中央会調査)

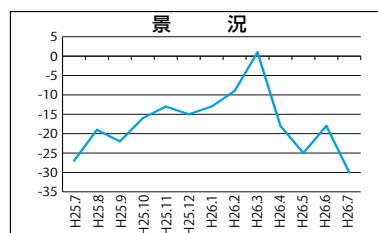
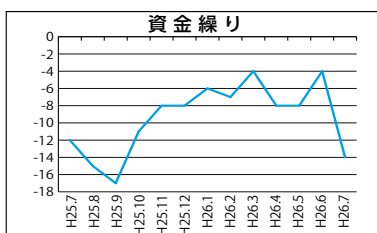
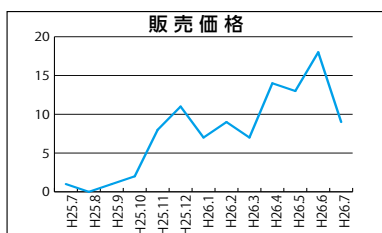
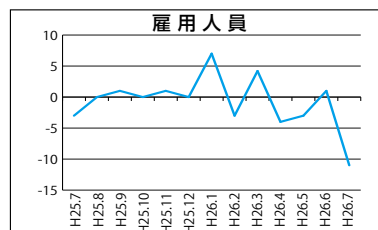
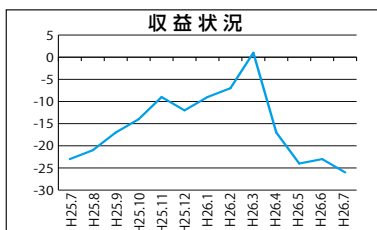
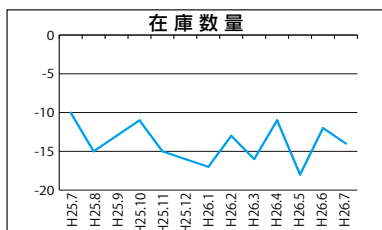
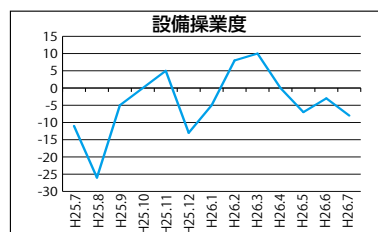
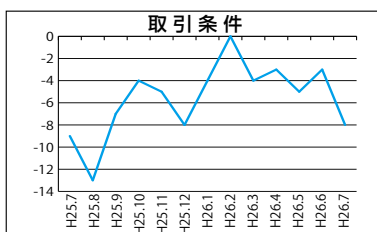
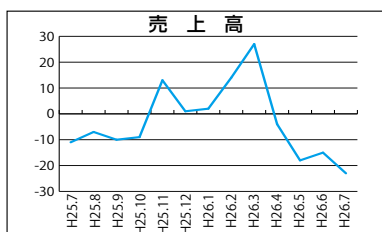
業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	印刷	↓	→	→	→	→	→	→	→	↓
	窯業・土石製品	↓	↓	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↓	→	→	→	↓	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↓	→	→	→	→	↓	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	↑	→	→	→	—	→	↓
	小売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	↓
	サービス業	↓	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-23	-14	9	-8	-26	-14	-8	-11	-30

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前年同月比で、「販売価格」D・I、「取引条件」D・I、「設備操業度」D・Iはいずれも上昇している。

●前年同月比で最も増加したのは「販売価格」D・Iで、8ポイント増加している。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>